

高峰記念三共賞及び高峰記念第一三共賞歴代受賞者・受賞研究

年度	氏名(所属機関は受賞時)	受賞研究
第1回 平成15年	北村 幸彦 教授 大阪大学大学院生命機能研究科	肥満細胞とカハール介在細胞の分化と癌化
第2回 平成16年	門脇 孝 教授 東京大学大学院医学系研究科	2型糖尿病の分子機構の解明
第3回 平成17年	坂口 志文 教授 京都大学再生医科学研究所	制御性T細胞による免疫応答制御の研究
第4回 平成18年	柴崎 正勝 教授 東京大学大学院薬学系研究科	原子効率の革新を志向した不斉触媒の創製
第5回 平成19年	満屋 裕明 教授 熊本大学大学院医学薬学研究部	AIDSに対する治療法の研究・開発
第6回 平成20年	山中 伸弥 教授 京都大学物質-細胞統合システム拠点	多能性幹細胞の維持と誘導
第7回 平成21年	杉山 雄一 教授 東京大学大学院薬学系研究科	薬物体内動態における薬物トランスポーターの役割解明-薬物動態の定量的予測を創薬に活かす-
第8回 平成22年	河岡 義裕 教授 東京大学医科学研究所	インフルエンザ制圧に関する研究
第9回 平成23年	間野 博行 教授 自治医科大学分子病態治療研究センター	肺がん原因遺伝子の発見と分子診断法・分子標的療法の実現
第10回 平成24年	岩坪 威 教授 東京大学大学院医学系研究科	アルツハイマー病における $\beta$ アミロイド形成機構・抑制薬に関する研究並びに画像・バイオマーカーを用いた治療薬の開発研究
第11回 平成25年	山本 雅之 教授 東北大学大学院医学系研究科	環境ストレスに対する生体応答メカニズムの解明
第12回 平成26年	山本 一彦 教授 東京大学大学院医学系研究科	ヒトの自己免疫疾患における抗原特異的免疫応答に関する研究
第13回 平成27年	一條 秀憲 教授 東京大学大学院薬学系研究科	ストレスシグナル分子機構の解明と創薬医療科学基盤の創成
第14回 平成28年	水島 昇 教授 東京大学大学院医学系研究科	オートファジーによる細胞内分解の分子機構と生理・医学的意義に関する研究
第15回 平成29年	小川 誠司 教授 京都大学大学院医学研究科	成人T細胞性白血病の分子基盤とがんの免疫回避に関わるメカニズムに関する研究
第16回 平成30年	井ノ口 馨 教授 富山大学大学院医学薬学研究部	記憶の連合とアイデンティティの物理化学的実体とメカニズムに関する研究
第17回 2019年	柳沢 正史 教授・機構長 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構	生体ホメオスタシス制御機構の解明と疾患治療への応用
第18回 2020年	岡野 栄之 教授 慶應義塾大学 大学院医学研究科	神経幹細胞の基礎研究と臨床応用
第19回 2021年	濱田 博司 チームリーダー 理化学研究所生命機能科学研究センター	哺乳動物の胚発生の基本的な仕組みの研究